

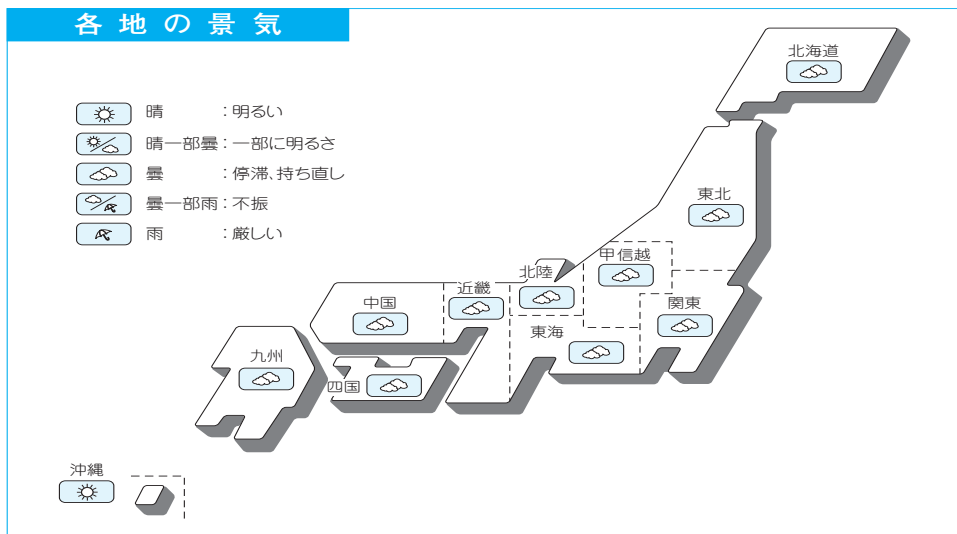
全国地方銀行協会



地方経済天気図

(平成27年3月発表分) から

個人消費が盛り上がりを欠き、 景気回復の動きは緩慢

1. 各地の景況感



-  **北海道、東海**…生産は横這い圏内。公共工事が足許減少、輸出は輸送機械が増加。
- 東北、中国**…個人消費は乗用車販売の減少が続き低調。住宅建築も弱含み。設備投資は伸び悩み。
- 関東、近畿**…生産は輸送機械、情報通信機械が増産、設備投資もやや上向き。住宅建築は低調。輸出は北米、アジア向けを中心に増加。
- 甲信越、四国**…個人消費は衣料品が減少するなど、盛り上がりを欠く。公共工事は横這い圏内。生産は電気機械が減少するなど、足踏み。
- 北陸、九州**…輸出は一般機械、輸送機械が持ち直し。公共工事は減少。
-  **沖縄**…百貨店販売、スーパー販売ともに増加。観光も好調を持続。

2. 近県「現在の景気」

「宮城県」

全体として景気は、一部に弱い動きがみられるものの、震災復興需要などに伴い経済活動は総じて高水準で推移しており、基調としては緩やかに回復している。

「山形県」

消費税率引き上げの影響などにより、一部に弱い動きもみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

「新潟県」

横這いで推移している。

「栃木県」

県内経済は回復テンポが鈍化している。

「茨城県」

県内経済は、足許で持ち直しの動きにやや足踏みがみられる。

3. トピックス（東北・近県）

「青森県」

日本穀物検定協会が発表した平成26年産米の食味ランキングで、初出品された新品種「青天の霹^{へき}靨^{れき}」が、参考品種ながら県産米で初めて最高評価の「特 A」を取得した。

「秋田県」

5日、秋田県は、秋田港と能代港の港湾区域内で計画する洋上風力発電事業において、発電事業者に丸紅（東京）を選定した。来年度から風況調査や環境影響評価（アセスメント）を実施し、事業可能性を検討する。早ければ平成33年度の稼働開始を目指す。丸紅を中心に秋田銀行、北都銀行など計5社が出資する特別目的会社（SPC）を設立し、発電事業を行う。対象水域は秋田港3.5平方キロメートル、能代港3.8平方キロメートルで、県が有償で貸し付ける。最大出力5千キロワットの風車を秋田港に13基（6万5千キロワット）、能代港に16基（8万キロワット）設置する計画。両港を合わせた最大出力は、県内で現在稼働している陸上風車120基（約15万キロワット）に相当する14万5千キロワットに上る。

「宮城県」

JR 東日本(株)仙台支社は、JR 仙石線の陸前赤井駅（東松島市）～蛇田駅（石巻市）間に新駅を設置すると発表した。同駅の駅名は「石巻あゆみ野」とし、平成28年3月ごろの開業を予定している。同駅は、被災市街地土地地区画整理事業等で整備される新蛇田地区および新蛇田南地区に隣接しており、同地区に居住する住民等の利用が見込まれる。

「山形県」

米沢市が東北中央自動車道米沢中央 IC（仮称）

に整備予定の道の駅「よねざわ」（仮称）が、国の指定する全国35か所の「重点道の駅」に選定。地方創生の拠点として、助成金などの支援を受けられることとなる。

「新潟県」

新潟市は、飲食店情報検索サイト運営大手の「ぐるなび」（東京）と「地域活性化包括連携協定」を締結した。今後、新潟の食材に関する情報発信文化や観光振興などに共に取り組む。ぐるなびが自治体と包括連携を締結するのは京都市に続き、全国で2例目。今後、サイト上で新潟フェアを行うほか、「にいがた食の陣」や「酒の陣」といった食に関する市内のイベントを全国に情報発信していく。また、ぐるなびは、ご当地情報サイト「ぐるたび」を活用することで新潟の観光情報を発信するとともに、外国人観光客を対象とした店舗情報の多言語化にも協力する予定である。

「茨城県」

特定非営利活動法人まちづくり活性化土浦は、3月1日より、土浦市で運行しているまちづくり活性化バス「キララちゃん」にバスロケーションシステムを導入した。GPS機能を利用して、バスの現在位置（約5秒ごとに更新）や到着予測時刻などを把握し、携帯電話・スマートフォン・インターネットを通じて利用者に情報提供するサービスである。「キララちゃん」バスは、古くからの商業都市である土浦の地域商業活性化を目的に、バスによる中心市街地内の回遊性を想定して平成17年3月1日に運行開始し、今年で運行10周年を迎える。

（出所：全国地方銀行協会地方経済天気図3月分より抜粋）

（担当：斎藤）